

植栽はなぜ枯れた?

国立第六小学校
六年 宮本 詩子

1. 研究の動機

この夏、近所の植栽のツツジやサツキが枯れている。場所や木の種類によっては、ほとんど枯れていないところもある。その理由を調べてみようと思った。

2. 予想

- ① 雨が去年より降っていないのでは? 気温が高いから枯れやすいのでは?
- ② ツツジやサツキよりも、ドウダンツツジの方が枯れにくいのでは?
- ③ 植え替え時期が最近の植栽は枯れ、一番早く植えた場所は枯れていない。

3. 研究の方法

- ① 都営国立西三丁目アパート前とさくら通りの植栽の観察、記録。
- ② 去年と今年の気温、降水量と日照時間をインターネットで調べる。
- ③ 都庁と市役所の担当者に聞く。

4. 研究の結果

① 植栽の種類

【都営国立西三丁目アパート前】

街路樹: なし

ツツジ(春アジサイから、植え替え)

【さくら通り】

街路樹: サクラ、イチョウ



ツツジ

サツキ

ドウダンツツジ

② 気象データ(2023年8月31日現在)

表1 東京都平均気温と最高気温(°C)

2022年	日平均	最高気温
7月	27.4	37.0
8月	27.5	36.4

2023年	日平均	最高気温
7月	28.7	37.7
8月	29.2	36.7

表2 東京都降水量の月合計値(mm)

2022年	東京都	府中
7月	<u>233.0</u>	<u>156.0</u>
8月	105.0	171.0

2023年	東京都	府中
7月	<u>30.0</u>	<u>18.5</u>
8月	132.5	150.0

表3 東京都日照時間(h)

	2022年	2023年
7月	176.4	250.4
8月	150.4	190.1

③ 植栽の現状

【都営国立西三丁目アパート前】

春に植え替えられたツツジはしばらくすると雑草にうまれ、梅雨明けには枯れはじめ、今はほぼ枯れてしまっている。

◆東京都住宅政策本部都営住宅経営部
住宅整備課の方のお話

自治会からの依頼により植え替えたのがこの春。夏の暑さに耐えられなかったと思う。



2023年 8月

6年後

2017年6月

【さくら通り】

②南側の植栽は枯れていない木が多い。



⑥⑦街路樹が植え替えられて、まだ細かったり、切り株や雑草の多い場所では枯れが目立つ。



⑩公園の周辺は街路樹が茂っており、枯れていない。



⑪ドウダンツツジが密集して植わっており、雑草も少なく、枯れていない。



⑬交差点の近くのドウダンツツジが枯れている。



⑭南側のドウダンツツジはほとんど枯れていない。



- ツツジ、サツキ
- ドウダンツツジ
- 枯れたツツジ、サツキ
- 枯れたドウダンツツジ

◆ 国立市都市整備部道路交通課 整備係の方のお話

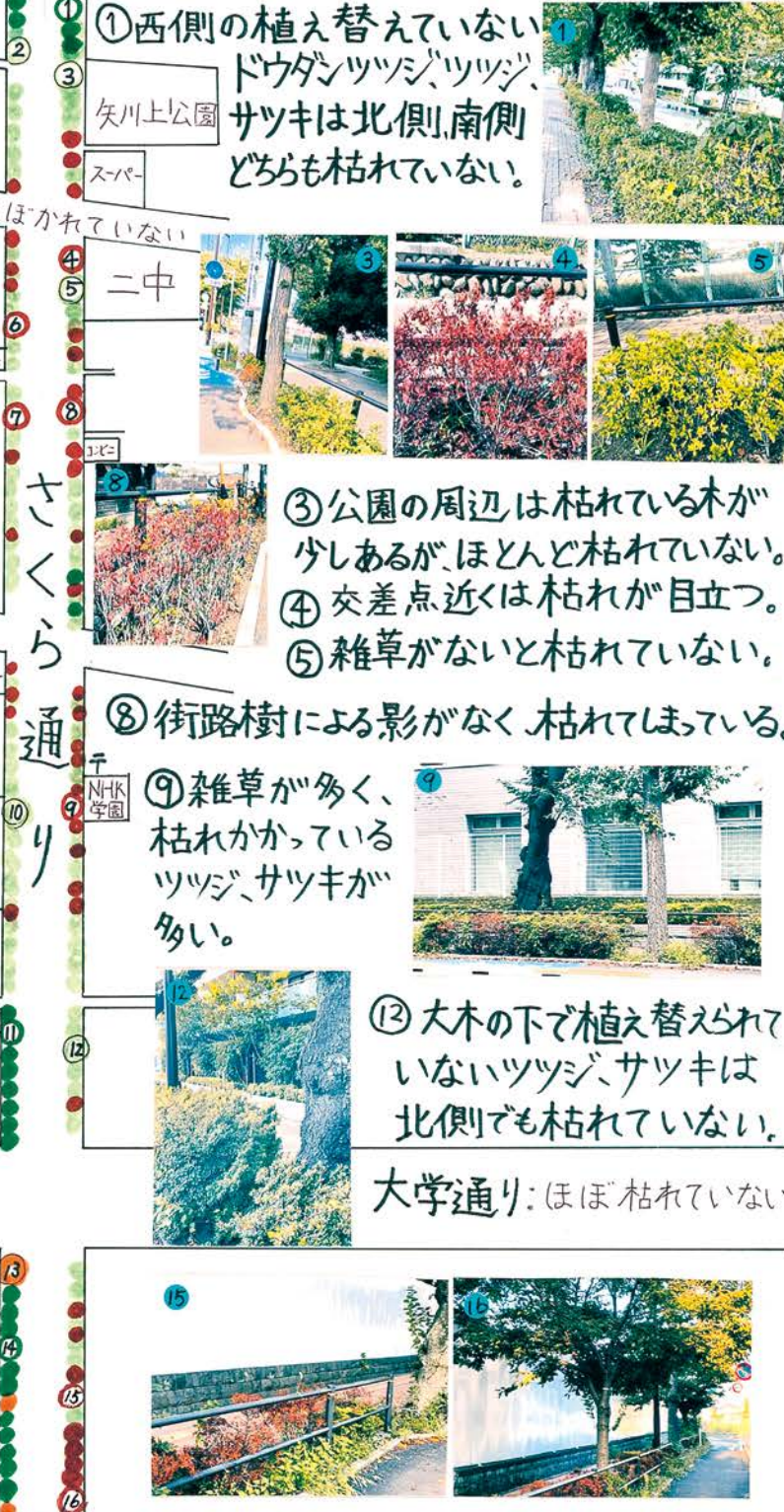
枯れた原因は、暑さと雨が降らず、植え替えたツツジがまだ根づいていなかったから水切れしたと思う。



★ さくら通り東側から

5. 分かったこと

今年の夏は、昨年より気温が上がり(表1)、降水量がかなり少なく(表2)、日照時間も長くなった(表3)ため、植栽は枯れたと考えられる。日当たりが良い場所や雑草が多い場所では枯れた植栽が多く、街路各樹で日陰がある場所は枯れが少ない。植え替えられた3種の中でドウダンツツジは枯れにくい。



①西側の植え替えていないドウダンツツジ、サツキは北側、南側どちらも枯れていない。



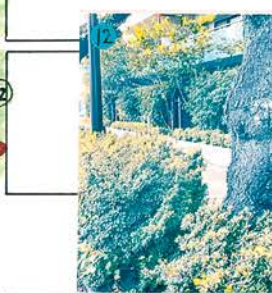
③公園の周辺は枯れている木が少しあるがほとんど枯れていない。
④交差点近くは枯れが目立つ。
⑤雑草がないと枯れていない。

⑧街路樹による影がなく枯れてしまっている。

⑨雑草が多く、枯れかかっているツツジ、サツキが多い。



⑫大木の下で植え替えられていないツツジ、サツキは北側でも枯れていない。



大学通り: ほぼ枯れていない



⑮⑯ 東側のツツジは一番早く植え替えているが、枯れが目立つ。

6. 研究のまとめ

植え替えられたツツジやサツキは十分に根が張っておらず枝が折れたり枯れて小さくなって雑草にうもれてしまっている。しかしドウダンツツジは、暑さや植え替えに強いので植栽に最適だと思う。

7. 参考サイト

気象庁 <https://www.data.jma.go.jp/obd>